

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。

様式第3号

[illegible]

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	同一労働同一賃金への対応を行っている。福利厚生制度・人事制度に雇用形態等で差別の無い体制を構築している。公平・公正な評価を行っている。快適な職場環境の構築に努めている。								○		○							
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	環境マネジメントシステムISO14001を取得している。「環境方針」を設定及び周知をしている。年間の「環境マネジメントプログラム」に基づき、事務用品等のグリーン購入の実践、アスファルト関連・コンクリート関連・埋め戻し材料関連の再生材料の積極的な活用をすることにより、廃棄物の量ゼロに向けて取り組んでいる。山梨県の「チャレンジ産廃3R事業」に毎年参加し優良取組事業者認定を受けている。内部監査制度を構築している。											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	環境マネジメントシステムISO14001を取得している。「環境方針」を設定及び周知をしている。年間の「環境マネジメントプログラム」に基づき、省エネルギー活動を実施している。電気、揮発油等のエネルギー使用量の把握を行い、温室効果ガス排出抑制に努めている。LED照明、HV・EV車両等を導入している。山梨県の「やまなしクールチョイス県民運動」の「クールチョイスサポーター」に認定を受け地球温暖化対策に積極的に取り組んでいる。また、やまなしCO ₂ 見える化トライアル事業にも参画した。							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	国(林野庁)の行う分集育林(緑のオーナー)制度に参加しており、国有林の森林整備制度の促進に寄与している。山梨県に「山梨県地球温暖化防止事業者宣言」を行い「温室効果ガス排出抑制チャレンジ事業者」認定を受け、毎年の温室効果ガス排出抑制計画に基づき、温室効果ガスの排出量の計測及び抑制を行っている。山梨県の「やまなしクールチョイス県民運動」の「クールチョイスサポーター」に認定を受け、地球温暖化対策に積極的に取り組んでいる。また、やまなしCO ₂ 見える化トライアル事業にも参画した。							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	環境マネジメントシステムISO14001を取得している。「環境方針」を設定及び周知をしている。年間の「環境マネジメントプログラム」に基づき、有害化学物質の適切な処理を行っている。事業活動の中で発生する有害化学物質を把握し、適切な処理が出来るパートナーへ委託し、適切に処理している。弊社の各作業所(工事現場)からの公共用水路への流出管理及びパートナーの使用溶剤管理と指示を行うことにより、具体的には測定機器等により水質試験をおこない有害化学物質の流出による水質汚染ゼロに向けて取り組んでいる。内部監査制度を構築している。			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	環境マネジメントシステムISO14001を取得している。「環境方針」を設定及び周知をしている。年間の「環境マネジメントプログラム」に基づき、弊社の各作業所(工事現場)からの公共用水路への流出管理及びパートナーの使用溶剤管理と指示を行うことにより、具体的には測定機器等により水質試験をおこない有害化学物質の流出による水質汚染ゼロに向けて取り組んでいる。環境に配慮した資材、製品、サービスの提供を行っている。廃棄物等による生態系への影響を把握している。河川等の清掃活動を行っている。内部監査制度を構築している。SGEC/PEFC等の認証製品や地元木材(山梨県産材)を活用している。希少資源の代替品の利用に取り組んでいる。非法材不使用等の確認を行っている。FSCのCoC認証及びPEFCのCoC認証の森林認証商品や「グリーン購入法適合商品」「エコマーク認定商品」「GPNエコ商品」など掲載商品の環境配慮商品を利用している。						○									○		
環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	年間の「環境マネジメントプログラム」に基づき、弊社の各作業所(工事現場)からの公共用水路への流出管理及びパートナーの使用溶剤管理と指示を行うことにより、具体的には測定機器等により水質試験をおこない有害化学物質の流出による水質汚染ゼロに向けて取り組んでいる。水質保全及び水資源の再利用を行っている。水道水の使用量の把握も行っている。産業廃棄物の法律に則った適正な処理及び排水処理装置等の設置をしている。						○											
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	環境マネジメントシステムISO14001を取得している。「環境方針」を設定及び周知をしている。年間の「環境マネジメントプログラム」に基づき環境負荷軽減の取組を実施している。COOL CHOICE運動への賛同登録を行っている。山梨県の「やまなしクールチョイス県民運動」の「クールチョイスサポーター」に認定を受け、地球温暖化対策に積極的に取り組んでいる。また、やまなしCO ₂ 見える化トライアル事業にも参画した。			○			○	○					○	○	○	○		
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	山梨県に「山梨県地球温暖化防止事業者宣言」を行い「温室効果ガス排出抑制チャレンジ事業者」認定を受け、毎年の温室効果ガス排出抑制計画に基づき、温室効果ガスの排出量の計測及び抑制を行っている。山梨県の「チャレンジ産廃3R事業」に毎年参加し優良取組事業者認定を受け、アスファルト関連・コンクリート関連・埋め戻し材料関連の再生材料の積極的な活用をすることにより、廃棄物の量ゼロに向けて取り組んでいる。また、やまなしCO ₂ 見える化トライアル事業にも参画した。													○				
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	メガソーラー事業等再生可能エネルギーを活用した発電事業のプロジェクトを手掛けしている。【予定】自家発電型太陽光発電システムの導入、もしくは売電型太陽光発電により電力の供給。【予定】再生可能エネルギー供給先からの調達。							○						○				

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	SGEC/PEFC等の認証製品や地元木材(山梨県産材)を活用している。希少資源の代替品の利用に取り組んでいる。非法材不使用等の確認を行っている。FSCのCoC認証及びPEFCのCoC認証の森林認証商品や「グリーン購入法適合商品」「エコマーク認定商品」「GPNエコ商品」なと掲載商品」の環境配慮商品を利用している。												○	○	○	○		
	21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	環境マネジメントシステムISO14001を取得している。「環境方針」を設定及び周知をしている。年間の「環境マネジメントプログラム」に基づき、事務用品等のグリーン購入の実践、アスファルト関連・コンクリート関連・埋め戻し材料関連の再生材料の積極的な活用することにより、廃棄物の量ゼロに向けて取り組んでいる。山梨県の「チャレンジ産廃3R事業」に毎年参加し優良取組事業者認定を受けている。内部監査制度を構築している。ペーパーレス化に取り組んでいる。マイボトルの持参推奨と使い捨て容器の使用制限を行っている。プラスチック製品の分別処理を徹底している。使用済み封筒やミスコピー用紙の再利用で紙資源のリユースにも取り組んでいる。						○				○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	就業規則、法例遵守(コンプライアンス)規定等への明記を行っている。贈収賄防止マニュアルの策定等の整備をしている。定期的な周知活動及び研修を実施している。内部監査制度を構築している。弊社のパートナー企業集団である災害防止協力会のメンバー(100社弱)とは公平・公正・厳密な取引を行なっている。																○	
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	就業規則、法例遵守(コンプライアンス)規定等への明記を行っている。贈収賄防止マニュアルの策定等の整備をしている。不正競争行為を含む行動規範の整備をしている。定期的な周知活動及び研修を実施している。内部監査制度を構築している。弊社のパートナー企業集団である災害防止協力会のメンバー(100社弱)とは公平・公正・厳密な取引を行なっている。															○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	製品開発における特許侵害調査等を行っている。事業で用いる設計図書等の情報が外部に漏洩しないように管理を徹底している。内部監査制度を構築している。									○	○							
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報及び特定個人情報等の適正な取り扱いに関する基本方針、個人情報及び特定個人情報取扱規程を整備し、定期的な研修を行っている。メール、FAX、郵送物等の誤送信対策と定期的な研修を行っている。サイバーセキュリティ対策、不正アクセス対策、不正ウィルス感染対策を講じている。内部監査制度を構築している。																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	提供する製品及びサービスに対するサプライチェーンの把握と、トレーサビリティ追跡体制及び内部監査制度を構築している。																○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	サプライチェーン上で求められるSDGsの取り組みに適切に対応している。弊社のパートナー企業集団である災害防止協力会のメンバー(100社弱)と強力なパートナーシップのもと、SDGsへの取り組みの推進及び「やまなしSDGs登録制度」への登録のお願いをしている。パートナー企業様への発注の際に書面にてSDGsへの取り組みの推進をお願いしている。公平・公正・厳密な取引を行なうと共に安全衛生管理の徹底を図っている。						○			○			○	○	○	○	○	○
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	品質マネジメントシステムISO9001を取得している。「品質方針～安全により良くより早く～」を設定及び周知をしている。品質方針に基づき提供する製品の安全に対する目標・組織体制・基準等を定めている。信頼される仕事を通じて社会に貢献していきます。お客様の期待に応え安全と満足を提供して行きます。時代の変化に対応し技術の研鑽に務めています。社員一丸となって品質マネジメントシステムの改善に取り組んでいます。安全に使用していただくための注意点が分かりやすく取扱説明書に記載されている。提供する製品の安全性確保のための検査体制を強化している。提供する製品及びサービスに対するトレーサビリティ追跡体制及び内部監査制度を構築している。提供する製品及びサービスに対して不適合品が発生しないようする予防処置の体制、発生した場合の是正処置の体制を構築している。			○										○				
	29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	品質保証内容を充実させている。提供する製品及びサービスに対するトレーサビリティ追跡体制及び内部監査制度を構築している。提供する製品及びサービスに対して不適合品が発生しないようする予防処置の体制、発生した場合の是正処置の体制を構築している。クレーム対応体制、サービス対応体制、カスタマーセンターの充実を図っている。								○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	環境マネジメントシステムISO14001を取得している。「環境方針」を設定及び周知をしている。年間の「環境マネジメントプログラム」に基づき、事務用品等のグリーン購入の実践、アスファルト関連・コンクリート関連・埋め戻し材料関連の再生材料の積極的な活用することにより、廃棄物の量ゼロに向けて取り組んでいる。山梨県の「チャレンジ産廃3R事業」に毎年参加し優良取組事業者認定を受けている。SGEC/PEFC等の認証製品や地元木材(山梨県産材)を活用している。希少資源の代替品の利用に取り組んでいる。非法材不使用等の確認を行っている。FSCのCoC認証及びPEFCのCoC認証の森林認証商品や「グリーン購入法適合商品」「エコマーク認定商品」「GPNエコ商品」なと掲載商品」の環境配慮商品を利用している。天然素材やフェアトレード材料の利用をしている。商品や製品の梱包簡素化等、環境に配慮した提供方法を行っている。							○					○	○	○	○		

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	貧困・飢餓問題に資する製品やサービスの提供をしている。健康や福祉の増進に繋がる製品やサービスを提供している。地方創生や地域の持続可能性向上に繋がる製品やサービスを提供している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
社会 貢献、 地域 貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	地元大学・商工会・自治会等との連携及び協力関係や地元事業者様との連携構築を図っている。工事着手前の施工計画書作成、施工体制検討会にて周辺地域への影響を調査及び検討を行い、かつ地域住民への工事内容の説明と意見のヒアリングを行い、地域に悪影響が及ばないような対応を行っている。				○					○		○			○	○		○		
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	国土交通省関東地方整備局、山梨県、甲府市、東京電力パワーグリッド株式会社等と災害協定を締結しており、災害時における被害状況調査及び応急対応策等を実施している。地域の防災活動・清掃活動を行っている。河川等の清掃活動を行っている。地元のスポーツチーム(ヴァンフォーレ甲府)の支援を行っている。山梨県の「医療従事者にエールを！新型コロナウイルス感染症対策寄付金」「やまなし子どもの貧困対策推進計画に関わる寄付金」に寄付を行った。「緑の募金」等にも協力している。各所属団体と連携して献血ボランティア活動を行っている。				○							○			○	○		○		
	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	地元木材(山梨県産材)を活用している。支障木の有効利用に取り組んでいる。やまなしグリーン・ゾーン認証を受けた施設等を積極的に利用している。「やまなししほルトメニュー例集」をもとに社員食堂において、地産地消の食材を使って同内容のメニューを提供している。									○	○		○	○	○					
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	就業規則、法例遵守(コンプライアンス)規定等への明記を行っている。贈収賄防止マニュアルの策定等の整備をしている。周知活動及び研修を実施している。内部監査制度を構築している。弊社のパートナー企業集団である災害防止協力会のメンバー(100社弱)とは公平・公正・厳密な取引を行なっている。																	○		
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	社是に基づく経営理念及び品質、環境、安全衛生に対する方針と目標を設定し、社員に周知しており良く理解もしている。経営理念がSDGsのゴールに紐づいている。経営理念にもとづく経営計画や行動計画がマネジメント化されている。								○	○									○	
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	就業規則、法例遵守(コンプライアンス)規定等への明記を行っている。贈収賄防止マニュアルの策定等の整備をしている。周知活動及び研修を実施している。内部監査制度を構築している。																○			
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	災害及び感染症発生時の事業継続対応体制及び指揮命令系統を準用している。(危機管理体制組織編成、予防管理組織編成)産業医、社会保険労務士、健康経営エクスパートアドバイザー、商工支援コーディネーター、依存症サポーター、肝疾患コーディネーター、衛生管理者、健康づくり担当者等で構成する安全衛生委員会や、各部門の会議でSDGsのに関する課題の抽出、目標の設定及び達成状況確認、改善案の提言等を行っている。														9		○			
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	「労働安全衛生方針」「ゼロ災害宣言」を設定及び周知をしている。年間の「安全衛生管理活動実施計画書」を所轄の労働基準監督署に提出し、点検制度等を設け、安全衛生ハットロールを実施して、チェックリストの作成等を行い、産業医及び社会保険労務士も出席して毎月実施される安全衛生委員会で報告及び協議をし、会社及び作業所に提言を行っている。職長教育・労働安全衛生法上の教育研修、自主的な研修を行っている。中小企業等経営強化強靱化法に基づく災害発生時及び感染症発生時の事業継続計画を策定し経済産業省の認定を受けている。メール、FAX、郵送物等の誤送信対策と定期的な研修を行っている。サイバーセキュリティ対策、不正アクセス対策、不正ウイルス感染対策を講じている。内部監査制度を構築している。																	○		
組織 体制	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	安定した企業基盤を構築し健全な企業活動を推進するために法令順守、危機管理に努めている。地域社会に貢献出来る事業を推進するために品質管理、環境保全、安全衛生管理を徹底している。社員の働きがい高めるために健康経営、人材育成に努めている。各所属団体と連携して高校生等のインターンシップ活動の受け入れを行っている。																	○		
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	お客様の期待及び満足にお答えするべく安全・安心で高品質な仕事を提供している。信頼される仕事を通じて地域社会のために貢献している。また災害時支援活動及び環境保全活動も行っている。時代の変化に対応し、弊社社員及びパートナー企業集団である災害防止協力会のメンバー(100社弱)と共に技術の研鑽に努めている。また公平・公正・厳密な取引を行なうと共に安全衛生管理の徹底を図っている。経営理念にもとづくマネジメント化された経営計画と行動計画のもと、品質、環境、安全衛生に対する各方針と目標を達成するべく社員一丸となって取り組んでいる。社員に対しては公平・公正な評価を行うと共に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供し、人材育成に努めている。また快適な職場環境の構築に努めている。ステークホルダーとの対話の窓口として、自社のホームページへの「問い合わせ窓口」を設けている。「対話の機会創出」として、ステークホルダー向けのセミナー、勉強会、フォーラム等に参加している。																	○	○	

